

解 答

四

問一 勇気を奮い起こして行動できなかった自分の弱さをごまかすことなく自覚し、恥じたり後悔したりして自分を責めることができること。

問二 勇気を出せなかった恥ずかしさ、悔しさを忘れず、いつかもっと大切な場面で勇気を出せばよいとはげましてくれる祖母の優しさにふれたから。

問三 勇気を奮い起こして行動するときは、どうしようかと思い悩み、迷い、そして決断するというように葛藤をかかることで心が成長するから。

問四 人間は弱く、失敗もするものであることを認め、その弱さや失敗を自分の精神的な成長の糧にすることが大事だという考え方。

五

問一 工

問二 親近感

問三 才

問四 異質なものの同士が、長い時間をかけた交渉をとおして、自分をおさえるところはおさえ、他のよい部分は自分のなかに取り入れ、「和」を実現しようとする人生に対する考え方。

問五 食材をこまかく切り刻むところに、個をおさえる数千年來の日本人の特徴を感じたから。

三

| 1 一理 2 指針 3 固持 4 講 [じて]